

平成 24 年 10 月 10 日

依頼者：株式会社 ナチュラ

試験項目：スポンジに対する台所用合成洗剤及び石けんの除菌活性試験(洗剤・石けん公正取引協議会が定める方法)

平成24年9月25日 付で当所に提出された試料の試験結果は、下記のとおりです。

試験機関名：(一財)カケンテストセンター

住所：大阪市西区江戸堀2-5-19

記

1.試験結果

試料番号	試料名/ロット番号	製造者	試験濃度 試料接種量(比重)	試験菌種	除菌活性値
①	BKR	(株)ナチュラ	原液	大腸菌	> 7.3
			0.50g(1.0)	黄色ぶどう球菌	5.0
				大腸菌	
				黄色ぶどう球菌	
				大腸菌	
				黄色ぶどう球菌	
				大腸菌	
				黄色ぶどう球菌	

備考 試験試料は粘度があるため、すべて比重を考慮して重量管理で試料接種した。(対照試料は0.5g接種)

2.試験条件

- (1) 試験試料受領日：平成24年9月25日
- (2) 試験試料保管方法：室温保管
- (3) 試験開始日および終了日：大腸菌：平成24年10月1日～10月5日
黄色ぶどう球菌：平成24年10月2日～10月7日
- (4) 試験温度：25℃
- (5) 汚れの種類および濃度：ニュートリエントブロス培地(DIFCO社製)
0.3wt%(試験菌液中)
- (6) 不活性化剤の種類及び効果確認：SCDLPブイオン培地 効果確認 確認済み(別紙参照)
- (7) 試験菌種：*Escherichia coli* NBRC 3972
Staphylococcus aureus subsp. aureus NBRC 12732
- (8) 初発菌数(常用対数値)：大腸菌 7.5
黄色ぶどう球菌 7.7
- (9) 試験実施者：高橋 佳子

3.試験データ
大腸菌

測定	試料番号	試験結果									
		生菌数/試験片			log値			log平均	変動係数		除菌活性値
測定-1	測定-2	測定-3	測定-1	測定-2	測定-3	%	成立				
25℃ /18時間後	①	<21	<21	<21	1.3	1.3	1.3	1.3	適用外	(適用外)	> 7.3
	対照試料	4.6E+08	3.6E+08	3.8E+08	8.7	8.6	8.6	8.6	1	成立	
	初発菌数	3.3E+07	3.4E+07	3.2E+07	7.5	7.5	7.5	7.5	判定	成立	
	対照試料の初発からの増殖度合い			1.1	判定	成立					

黄色ぶどう球菌

測定	試料番号	試験結果									
		生菌数/試験片			log値			log平均	変動係数		除菌活性値
測定-1	測定-2	測定-3	測定-1	測定-2	測定-3	%	成立				
25℃ /18時間後	①	6.7E+02	1.1E+04	2.5E+03	2.8	4.0	3.4	3.4	12	成立	5.0
	対照試料	2.2E+08	2.7E+08	2.7E+08	8.3	8.4	8.4	8.4	1	成立	
	初発菌数	5.5E+07	5.4E+07	4.9E+07	7.7	7.7	7.7	7.7	判定	成立	
	対照試料の初発からの増殖度合い			0.7	判定	成立					

確認	作成

別紙

平成24年10月10日

不活性化剤の有効性の確認試験
(スポンジに対する台所用合成洗剤及び石けんの除菌活性試験方法)

試験機関名：(一財)カケンテストセンター
住所：大阪市西区江戸堀2-5-19

1. 確認試験の結果

不活性化剤名： SCDLPブイオン培地

試料番号	試料名/ロット番号	製造者	試験濃度 試料接種量(比重)	有効性の 確認結果
①	BKR	(株)ナチュラ	原液 0.25g(1.0)	有効

備考 試験試料は粘度があるため、すべて比重を考慮して重量管理で試料接種した。(対照試料は0.25g接種)

2. 試験条件

- (1) 試験試料受領日：平成24年9月25日
- (2) 試験試料保管方法：室温保管
- (3) 試験開始日および終了日：大腸菌：平成24年10月1日～10月5日
黄色ぶどう球菌：平成24年10月2日～10月7日
- (4) 試験温度：25℃
- (5) 汚れの種類および濃度：ニュートリエントブロス培地(DIFCO社製)
0.3wt%(試験菌液中)
- (6) 使用希釈水(陰性対照)：生理食塩水
- (7) 試験菌種：*Escherichia coli* NBRC 3972
Staphylococcus aureus subsp. aureus NBRC 12732
- (8) 菌液の生菌数：大腸菌 9.5E+07 cfu/mL
黄色ぶどう球菌 7.6E+07 cfu/mL
- (9) 試験実施者：(氏名)高橋 佳子

3. 試験データ

(1) 試験菌液の菌数

菌種	菌液の生菌数	判定	菌種	菌液の生菌数	判定
大腸菌	9.5E+07	成立	黄色ぶどう球菌	7.6E+07	成立

(2) 不活性化剤の効果の確認

試料番号	大腸菌					黄色ぶどう球菌					判定
	生菌数/mL	平均	陰性対照との比(%)	判定	生菌数/mL	平均	陰性対照との比(%)	判定			
①	1.5E+06	1.4E+06	1.5E+06	9	有効	1.7E+06	1.9E+06	1.8E+06	5	有効	有効
陰性対照	1.4E+06	1.3E+06	1.3E+06			1.9E+06	1.6E+06	1.7E+06			

(3) 不活性化剤の細菌に対する影響の確認

測定	大腸菌					黄色ぶどう球菌					
	生菌数/mL	平均	添加菌数との比(%)	判定	生菌数/mL	平均	添加菌数との比(%)	判定			
不活性化剤	1.3E+06	1.4E+06	1.3E+06	-43	問題なし	1.7E+06	2.0E+06	1.9E+06	0	問題なし	問題なし
(理論生菌数)	9.5E+07	添加菌数	2.3E+06			7.6E+07	添加菌数	1.9E+06			

確認 作成
高橋佳子